

乳児保育所の実態とあり方に関する研究

(分担研究：新生児・乳児の在宅療法と生活管理をめぐる保健指導に関する研究)

研究協力者 小 泉 武 宣

要 約：0歳児保育を行っている保育所の園長と職員に対しアンケート調査を行い、実態と今何が求められているかを明らかにした。乳児集団保育に対する社会的ニーズは明らかであり、それを行うには乳児早期の母親の密着した育児と母乳哺育、乳児2～3人に1人の保母の割合および看護職の配置、小児科医の園医が望ましい。

見出し語：乳児保育所、母乳哺育、看護職

研究方法：前橋市の保育所50のうち0歳児保育を行っている全保育所28施設の園長と職員(保母と看護職)にアンケート調査を行った。

～3人であり、看護職の必要性については、園長で85%、職員で88.7%が必要との回答であった。

結 果：園長は28施設中27施設から、職員は258人中227人から回答があり、回収率はそれぞれ96%、88%であった。園長からの回答結果は表の如くであった。前橋市の保育所の場合、原則として人工乳で哺育を行っている施設が2ヵ所あったが、それらの施設でもできれば母親の希望する授乳形態にしてゆきたいとの回答であった。乳児保育に関する保母の考えは図の如くで、乳児期は母親が保育すべきが9.5%、集団保育も必要であるが早期は母親が密着した育児をすべきが66.7%、と乳児早期では母親が保育するのが望ましいとの意見が多かった。乳児保育を行う場合の保母1人あたりの保育乳児数は2

考 察：有配偶者女子労働力率の上昇および核家族化に伴い乳児保育所の社会的ニーズは高まってきている。その様な状況下で将来の社会を担うこどもたちを健全に育てる保育環境として以下の様な条件を満たすことが望ましい。乳児集団保育を行う場合、①乳児早期の母親の密着した育児と母乳哺育 ②乳児2～3人に1人の保母の割合および看護職の配置(社会でこどもを育てるという意味からの乳児保育所に対する財政的援助や常時看護職を配置できない場合の保健婦の巡回制度の確立) ③園医の専門医化(小児科医)

表 園長よりの回答結果

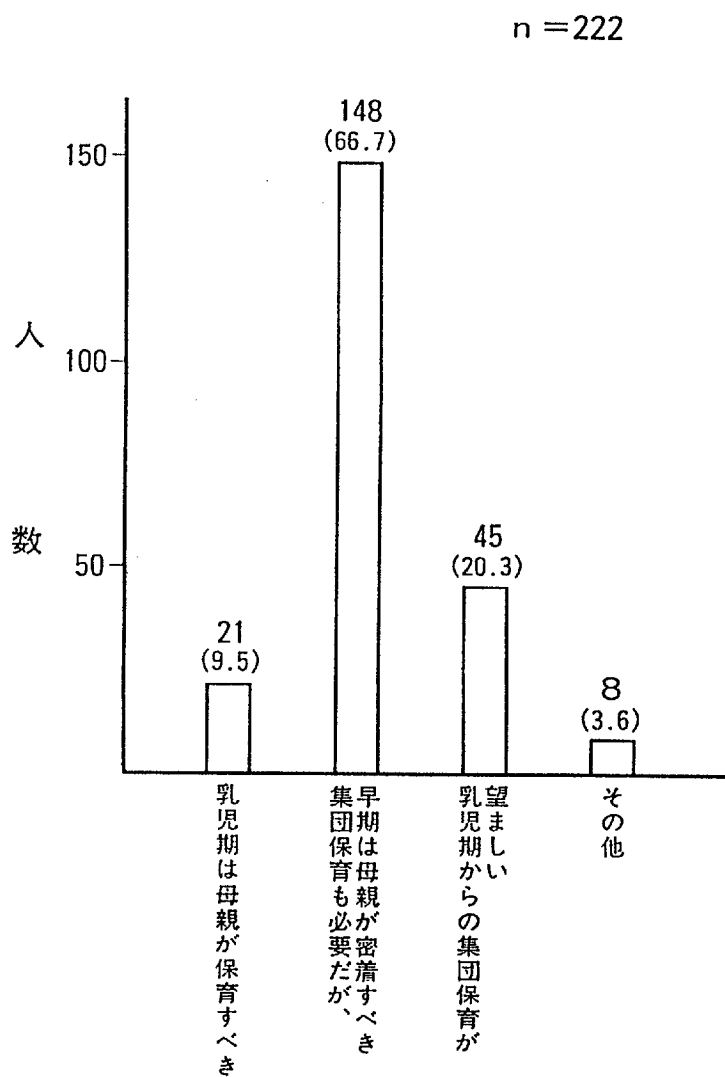
No.	定 員		母 乳 栄 養		受 入 れ		ハイリスク児の受入れ		看 護 職	
	総数	乳児	現 在	将来の目標	実 際	目 標	現在	将 来	乳 児	ハイリスク
1	120	12	直母	母の希望	6ヵ月	6ヵ月	有	専門の施設	必要	必要
2	60	*	母の希望	母の希望	3ヵ月	6ヵ月	有	——	無用	無用
3	90	9	直母	直母	2ヵ月	——	有	体制づくり	必要	必要
4	120	24	母の希望	直母	7ヵ月	——	無	専門の施設	必要	必要
5	120	60	母の希望	母の希望	2ヵ月	2ヵ月	無	可	必要	必要
6	30	11	——	母乳	2ヵ月	2ヵ月	無	可	必要	必要
7	90	10	母乳	母乳	1.5ヵ月	1.5ヵ月	有	——	必要	——
8	30	10	母乳	母乳	2ヵ月	2ヵ月	無	可	必要	必要
9	90	*	人工乳	母の希望	5ヵ月	5ヵ月	有	——	無用	無用
10	60	16	母の希望	母の希望	2ヵ月	2ヵ月	無	専門の施設	必要	必要
11	90	*	母の希望	母の希望	6ヵ月	6ヵ月	有	——	必要	必要
12	120	20	母乳	母の希望	3ヵ月	——	有	——	必要	必要
13	60	8	搾母	直母	2ヵ月	2ヵ月	有	——	必要	必要
14	90	6	母の希望	母の希望	3ヵ月	3ヵ月	——	専門の施設	無用	必要
15	60	*	——	——	——	——	——	——	必要	必要
16	30	10	母の希望	直母	2ヵ月	2ヵ月	無	体制づくり	必要	必要
17	120	6	直母	直母	2ヵ月	3ヵ月	無	体制づくり	必要	必要
18	150	50	人工乳	母の希望	8ヵ月	8ヵ月	無	専門の施設	必要	必要
19	60	10	直母	直母	2ヵ月	2ヵ月	有	——	必要	必要
20	30	10	搾母	直母	3ヵ月	3ヵ月	無	体制づくり	必要	必要
21	60	8	搾母	搾母	3ヵ月	——	有	——	無用	無用
22	60	12	直母	直母	2ヵ月	——	有	——	必要	無用
23	90	10	——	直母	3ヵ月	3ヵ月	——	専門の施設	必要	必要
24	120	9	母の希望	母の希望	2ヵ月	2ヵ月	無	体制づくり	必要	必要
25	30	10	搾母	搾母	——	——	無	体制づくり	必要	必要
26	60	0	——	——	10ヵ月	3ヵ月	無	体制づくり	必要	必要
27	120	3	——	——	10ヵ月	10ヵ月	——	専門の施設	必要	必要
28	——	——	——	——	——	——	——	——	——	——

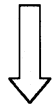
人工乳 2/22
(9.1%)

* 定員は特に定めていない。

23/27 22/26
(85%) (85%)

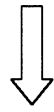
図 乳児保育に関する保母の考え





検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:0 歳児保育を行っている保育所の園長と職員に対しアンケート調査を行い、実態と何が求められているかを明らかにした。乳児集団保育に対する社会的ニーズは明らかであり、それを行うには乳児早期の母親の密着した育児と母乳哺育、乳児 2～3 人に 1 人の保母の割合および看護職の配置、小児科医の園医が望ましい。